1384	74	題号不明	小池文子	言語	透きて朱のすぐりを摘むや夫に蹤き	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	538	￥45	￥1	￥1	夏
1385	74	題号不明	小池文子	言語	木斛の花の辺の石乾きゆく	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	567	￥45	￥1	￥1	夏
1386	74	題号不明	小池文子	言語	菩提樹の花ふぶきなる村ぬけし	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	572	￥45	￥1	￥1	夏
1387	74	題号不明	小池文子	言語	茴香やマリオネットの取れば鳴る	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	615	￥45	￥1	￥1	夏
1388	74	題号不明	小池文子	言語	茄子煮るや気付けばしんと巴里なりき	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	253	￥45	￥1	￥1	夏
1399	75	題号不明	小島花枝	言語	薫風に東寺の塔のはばたくや	2012	『覚えておきたい極めつけの名句1000』	265	￥45	￥1	￥1	夏
1400	75	題号不明	小島花枝	言語	太陽の黒点となる揚羽蝶	1998	「現代秀句選集」	224	￥45	￥1	￥1	夏
1401	75	題号不明	小島花枝	言語	茂みより茂みへ消える山の葬	2008	『俳句歳時記　第四版』	421	￥45	￥1	￥1	夏
1414	77	題号不明	庄中健吉	言語	汽車の灯の大曲りして植田なか	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	107	￥45	￥1	￥1	夏
1415	77	題号不明	庄中健吉	言語	雨あしをともに刈りこむ草刈女	2008	『俳句歳時記　第四版』	320	￥45	￥1	￥1	夏
1433	78	題号不明	菖蒲あや	言語	路地に子がにはかに増えて夏は来ぬ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	29	￥45	￥1	￥1	夏
1434	78	題号不明	菖蒲あや	言語	子の脛の傷あたらしき晩夏かな	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	38	￥45	￥1	￥1	夏
1435	78	題号不明	菖蒲あや	言語	網戸入れ夜を鮮しくひとり住む	2008	『俳句歳時記　第四版』	306	￥45	￥1	￥1	夏
1436	78	題号不明	菖蒲あや	言語	風鈴に風のすぐ来る路地暮し	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	228	￥45	￥1	￥1	夏
1437	78	題号不明	菖蒲あや	言語	金魚屋が路地を素通りしてゆきぬ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	286	￥45	￥1	￥1	夏
1438	78	題号不明	菖蒲あや	言語	路地に生れ路地に育ちし祭髪	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	313	￥45	￥1	￥1	夏
1439	78	題号不明	菖蒲あや	言語	海酸漿売る灯が映る潦	2008	『俳句歳時記　第四版』	385	￥45	￥1	￥1	夏
1440	78	題号不明	菖蒲あや	言語	旋盤のこんなところに薔薇活けて	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	48	￥45	￥1	￥1	夏
1441	78	題号不明	菖蒲あや	言語	二階より見えて夜明けの夾竹桃	2008	『俳句歳時記　第四版』	411	￥45	￥1	￥1	夏
1442	78	題号不明	菖蒲あや	言語	仏壇の中の暗きに百合ひらく	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	605	￥45	￥1	￥1	夏
1443	78	題号不明	菖蒲あや	言語	青蔦のがんじがらめに磨崖仏	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	655	￥45	￥1	￥1	夏
1483	79	題号不明	上﨑暮潮	言語	吉野川火の帯となる夕焼かな	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	90	￥45	￥1	￥1	夏
1484	79	題号不明	上﨑暮潮	言語	やまもものかく腐ちつつ阿波の日々	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	534	￥45	￥1	￥1	夏
1500	80	題号不明	新田祐久	言語	窯の火のよき音となる清和かな	2008	『俳句歳時記　第四版』	248	￥45	￥1	￥1	夏
1501	80	題号不明	新田祐久	言語	真水にて絞れば水着一とにぎり	2008	『俳句歳時記　第四版』	290	￥45	￥1	￥1	夏
1522	81	題号不明	森川暁水	言語	息の根のとまることある暑さかな	2014	『昭和俳句作品年表（戦前・戦中篇)』	56	￥45	￥1	￥1	夏
1523	81	題号不明	森川暁水	言語	苦潮にうつそみ濡れて泳ぐなり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	105	￥45	￥1	￥1	夏
1524	81	題号不明	森川暁水	言語	あはれ妻人の夏衣を縫ふあはれ	2008	『俳句歳時記　第四版』	286	￥45	￥1	￥1	夏
1525	81	題号不明	森川暁水	言語	瓜冷ゆるまも古りゆきぬ人も世も	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	178	￥45	￥1	￥1	夏